

(二五四八)

矣 (天文十七年五月) 小侍従より仁田山紬注文の書状〔B〕

以上

しんのすゝし

(生絹)

五ひき

(疋)

白あや

(綾)

七ひき

にたやまつむき

(仁田山) (一袖)

拾ひき

これハ上の御所へ御進物ニ候、「よろつねんいれられ、来る」三日

(万)

(念)

(入)

までに、とゝのひ候様、申「つけられ候へく候、かしく

(調)

小侍従

ひこへ

(彦部)

うたの頭との

(雅楽)

かみ